

◆第1委員会室◆

※ 政治への興味や18歳で選挙権を得ることなどについて、活発な意見交換が行われました。



【議員 7名】

座長：岩田国夫

議員：藤野良次、清水勉、荻田義雄、新谷紘一、小泉米造、山村幸穂

【高校生 8名】

（ 橿原高等学校 ） 田中美帆、西川由既、竹本祐哉、竹本晴紀

（ 添上高等学校 ） 北谷奈美、新谷啓、光山裕哉、岩田菜摘

<高校生からの感想・意見>

- 政治はすごく難しいイメージがあり、学校の授業でも苦手な分野に入るが、来年からは選挙権があるので、しっかり勉強して政治に参加したい。
- 今まで選挙に関わることがなく、また選挙をよく知らなかったので、選挙は面倒くさいことと思っていたが、高校生議会を経験して、面倒くさいことではないと思った。親にも選挙は面倒くさくないと教えたい。
- 高校生議会に参加することになってから、親に政治について質問することも多くなり、知識もふえ、また親子でしゃべる機会もふえた。
- 毎年生徒会選挙を行うが、去年は県の協力を得て本格的な選挙をはじめて行った。すごくよい機会で、選挙を身近に感じた。
- 18歳で選挙に参加できることはとてもよいことだと思う。大人でも18歳でも、政治に関心のある人が投票して、これからの日本をつくっていくことは大事だと思う。

<議員からの感想・意見>

- 奈良県議会は44の議席があっても、女性が4人しかいない。もっと政治の世界に女性も参加してほしい。意欲を持ってもっと出てほしい。
- 来年の参議院議員選挙から18歳以上は必ず投票があるが、地方議会と国会とは少し仕組みが違うので、学校で勉強できる機会を設けてほしい。

<座長まとめ>

- これからの社会を築いていくのは皆さんなので、政治に対してしっかりと声を上げていただき、できるならば行動も起こしていただきたい。
本日の高校生議会が、政治に興味を持ち、政治参加について考えるよい機会にしていただければありがたい。

◆第2委員会室◆

※ 議員の高校生時代や18歳で選挙権を得ることなど、「若者の政治への参加」について、活発な意見交換が行われました。



【議員 7名】

座長：奥山博康

議員：亀田忠彦、森山賀文、岡史朗、西川均、太田敦、今井光子

【高校生 9名】

（ 畝傍高等学校 ） 萩岡創、稲積瞭、岡部百華、高住峻太郎、福本葵

（奈良情報商業高等学校） 福本真帆、源内英斗、上西美歌、武山月香

<高校生からの感想・意見>

- これまで県議会議員との距離が近くなく、会ったこともあまりなかった。議員が実際に学校などを訪問して、いろいろな話をさせていただいたら、政治がわかってくと思う。
- 学校に投票箱を設置したら、友達同士で積極的に参加しやすいと思う。
- 選挙権を与えられたことで、1つ認められた感じがしてうれしいが、どの政党も高い年齢層に向けて発言しているように思うので、もっと低い年齢層にもわかりやすく言ってほしい。
- 来年、選挙に行かないといけない身になってきて、どうしようかと思っていたが、高校生議会に参加して、少しかもしれないが、政治のことがわかったように思う。

<議員からの感想・意見>

- 自分の力で物事の本質を見ることを考えてほしい。日々のニュースや今、何が起こって政治の中で何が問題になっているか、自分の目線で一度見たらいい。
- 「世のため人のため、社会のため」という政治信条で県議会議員を務めている。皆さんも倫理観と道徳心を持って活躍し、よりよき社会を実現する人材に育てて欲しい。
- 私のこれまでの経験から、高校のときの体験は生きており、全て無駄はなかった。部活動やきょうの体験も含めて、将来すばらしい力となって現れると思う。

<座長まとめ>

- 県議会に行き、真剣に答弁してもらい、いい勉強になったということを、皆さんだけで止めないで、いろいろな友達にも言っていただくことで、来年選挙に行かないといけないと思う人が、1人でも2人でもふえればと思う。
- 今日の経験を少しでも生かし、皆さんの意見、その基本となる投票行動がどんどん上がるようにしていただくことが、一番若者が政治参加できることかと思う。

◆第3委員会室◆

※ 提言が事業になっていく過程や若者の感性を大事にすることなど、「若者の政治参加」について、活発な意見が交わされました。



【議員 11名】

座長：粒谷友示

議員：池田慎久、中川崇、佐藤光紀、田中惟允、小林照代、松尾勇臣、
阪口保、安井宏一、田尻匠、宮本次郎

【高校生 9名】

（育英西高等学校）池田奈央、中井奈緒、羽尾涼峰、舞嶋朋佳、横山まい
（大淀高等学校）田中大樹、石田雅稀、林祐那、吉村悠里

<高校生からの感想・意見>

- 2ヵ月前から調べ学習などもしてきて、やはり政治は奥が深い、難しいと思った。しっかりと調べないとできないことがわかり、よい勉強になった。
- 何もない状態から原稿をつくる経験があまりなかったので、よい経験ができた。
- 医療系を調べ学習して、自分の知りたいことなどをたくさん知れ、それを発言できる機会ができてうれしかった。
- 人前で話すのが苦手だが、今日の経験で克服できたと思う。
- 来年選挙権があるので、これを契機に政治に向き合う良い機会になると思う。

<議員からの感想・意見>

- 18歳選挙権となると、暮らしと政治が密接に関わっていることを、みんながもっと自覚することが大事である。
- 高校生議会を経験して、政治に興味を持ったのであれば、持ち帰って、生徒会活動や同級生などに、政治に興味を持つような活動をして欲しい。
- 提言を聞いて、なかなかよい発想と思った。高校生は若いから頭が柔軟である。同じことばかり考える私たちは、若い人と交流することが大事である。
- 皆さんが奈良県をいろいろと調べる中で、マイナス面として感じていることは、我々政治家もしっかりと改善して、魅力ある奈良県にしていかなければならないと改めて思った。
- 本日、議員として活動したことを一過性に終わらさず、さらに何かの形で社会につなげようという意気込みを、きょうをきっかけとして持ち続けて欲しい。

<座長まとめ>

- これからの社会を築かれるのは、皆さんの若い力です。皆さんがしっかりと声を上げて、出来れば、行動を起こしていくことは大事なことです。この高校生議会が、政治に興味を持っていただき、政治参加するよい機会になればと思う。